

# マイナンバーカードが健康保険証と一体化!?

※1/18時点情報

Q1

マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証を廃止すると聞きました。マイナンバーカードは必ず作らなければいけないのですか

A1

マイナンバーカードは、国民の申請に基づき交付されるものであり、この点を変更されるものではありません。  
また、紛失など例外的な事情により、手元にマイナンバーカードが無い人が保険診療等を受ける際の手続きについては、別途検討が進められます。

Q3

マイナンバーカードを保険証利用して受診すると、従来の健康保険証よりも診療報酬が高くなると聞きましたが本当ですか

A3

現在、医療機関でマイナンバーカードを保険証利用し受診した場合の自己負担額の加算は、初診料6円、従来の保険証で受診した場合は、初診料12円となり、マイナンバーカードを保険証利用した人の費用負担の方が余計にかかるということはありません。

**マイナポイント付与対象  
マイナンバーカード  
申請期限が2月末に延長**

現在、マイナンバーカードを取得した人を対象に最大2万円相当のポイントが付与されるマイナポイント第2弾が実施されています。ポイントの付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が2月末に延長されています。ぜひマイナンバーカードの申請をご検討ください。(注) 締切前は申請が混み合い、カードの交付が遅くなる可能性があります。申請はお早めに

Q2

マイナンバーカードを落とすと、ICチップに入っている税や年金、医療などのさまざまな情報が流出するので怖いのです

A2

ICチップに記録されているのは、券面に記載されている氏名・住所・生年月日・性別の情報と顔写真、マイナンバー、電子証明書と住民票コードです。落としたマイナンバーカードを取得した人がいても、本人以外は、税や年金、医療などの個人情報を引き出すことはできない仕組みとなっています。

- ・マイナンバーカードと健康保険証の一体化
- 国マイナンバー総合フリーダイヤル (0120・95・0178)
- ・マイナンバーカードの申請
- 西宮市マイナンバーコールセンター (0798・30・6001)
- ・マイナポイントの申込
- 西宮市マイナポイント支援コールセンター (0798・98・2616)

詳しくはこちらから



デジタル庁HP



新酒の季節到来

日本酒を楽しもう

## 西宮蔵開

2月11・18・25日

西宮日本酒振興連絡会は、2月11・18・25日に「西宮蔵開」を開催します。市内3つの蔵元が自社の敷地を開放し、しばりたて新酒の有料試飲などを行います。入場無料(飲食は有料)。

- 2月11日(土・祝)午前10時～午後3時 …… 白鹿(辰馬本家酒造本社)
- 2月18日(土)午前10時～午後3時 …… 大関(大関寿製品庫)
- 2月25日(土)午前10時～午後3時 …… 日本盛(日本盛工場敷地)

詳しくは西宮観光協会ホームページまたは市役所本庁舎1階総合案内所横、阪神西宮おでかけ案内所などで配布のパンフレットをご覧ください

※白鷹、大澤本家酒造(寶娘)、万代大澤醸造(徳若)も各酒蔵・アンテナショップで新酒の販売を行っています  
※車、自転車、バイクでの来場はご遠慮ください



問 西宮日本酒振興連絡会事務局(0798・31・7821…西宮観光協会内)

2/4  
土

笑顔でつながろう! 多文化共生

## 西宮国際交流デー開催!

入場無料

西宮市国際交流協会は、2月4日(土)の午前10時～午後4時にフレンテ西宮で西宮国際交流デーを開催します。入場無料。多数の場合入場制限あり。

- 展示とバザー ……午前10時～午後4時
- コメディパフォーマンス ……午前10時半から。定員200人
- 民族音楽ライブパフォーマンス ……午後2時から。定員200人

にほんごスピーチ発表会、地球っ子のリユースプロジェクト、日本文化体験コーナー、英語で世界旅行、国際まちの保健室、スタンプラリーも開催します! ※一部要申込



問 西宮市国際交流協会(0798・32・8680)

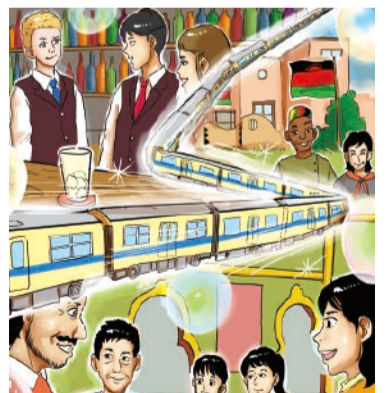
詳細は同協会HPで確認を

## 多文化共生を考える

『人権文化の花咲くまち 西宮』を目指して  
多様な視点から学ぼう!

問 秘書課(0798・35・3459)

### 旅行車の車窓から 多様な人生景色



あなたは今、旅行車に乗っている。

ここは新潟県、窓の外には田園風景が広がる。見慣れない国旗が見える。アフリカ東南部にある「マラウイ共和国」の旗だ。ここはアフリカのパンを食べることができるとお店。中に入ると、緑・黄・赤色が入った鮮やかな帽子をかぶり、カラフルなマスクをしたアフリカ系の男性がいた。彼はトーゴ共和国という西アフリカの国から来日したそうだ。現地を訪れていた日本人女性と出会い、結婚し、この日本へやってきた。

そして今、彼は独特の風味と食感があるアフリカのパンに魅せられた店のオーナーである女性と一緒にパンを焼いている。出合いの連鎖反応が生み出した奇跡。

旅行車はさらに進む。窓の外にはインドカレー屋が見える。店内では日本人の夫、台湾人の妻、そして2人の娘たちが食事をしていた。イギリス留学中に出会った夫婦は、妻の祖国である台湾での生活を経て、今は夫の職場のある新潟に住んでいる。日本語や台湾語が混ざった家族の会話に店のオーナーのインド人男性が加わる。

「おつ、今日も元気そうだなー!」彼が加わってからは、英語も混ざり始める。夫婦の娘たちを幼い頃から知っているオーナーだから親戚のように会話が弾む。娘たちは英語をある程度理解しているようだ。言語能力や柔軟性は環境が育てると実感できる景色。

次に車窓から見えたのは、新潟駅から徒歩10分の場所にあるバー。バーカウンターの内側にはカクテルをシェイクする1人の青年の姿が。彼はウクライナ人だ。日本語が上手なので、日本生活が長いのかと思いきやロシアとウクライナの戦争の難民として、家族とともに日本へ逃れてきたという。数年前は日本に来ることなど想像もしていなかっただろう。1年ほどの勉強で身につけた日本語を話し、地元青年たちと一緒にバーで働いている彼の姿。予測不可能な人生に、人々が適応し、協力しながら生きていく姿に希望の光を見た。

旅行車の車窓から見ると多様な人生。走り続ける旅行車の次の車窓からは、あなたの街の人生景色が映るかもしれない。

### 漫画家・タレント 星野ルネさん

1984年カメルーン生まれ。4歳の時に母の結婚に伴い来日し、姫路市で育つ。ツイッター上で発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり2018年8月に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)として出版。毎日小学生新聞にて「アフリカ少年! 毎日が冒険」連載中

